



アイティ IT って

IT豆知識

- ◇IT IT (アイティ) とはInformation Technology (インフォメーション・テクノロジー) の略で、日本語に訳せば「情報通信技術」となり、情報通信分野に関連する技術を利用する方法のことをいいます。インターネットを使って情報を集めたり、電子メールを使い連絡を取ったりすることはその一例です。
- ◇パソコン パーソナルコンピュータの略で、個人用のコンピュータ全般のことをいいます。
- ◇インターネット 自分のパソコンと世界中のパソコンがつながり、様々な情報を共有することができます。
- ◇電子メール e-mail (イーメール) ともい、自分のパソコンと相手のパソコンとで文書等のメッセージを瞬時にやり取りできる、新しい「手紙」の方法です。

○上郡町行政情報ネットワークについて↓役場総務課情報管理係 ☎52・1111

○インターネット技能講習会について↓中央公民館 ☎52・1125

内容についてのお問い合わせ

最近では十万円を切るパソコンもめずらしくなく、その普及には目覚ましいものがあります。今年の年賀状をパソコンで作られた方も随分おられるのではないのでしょうか。

しかし、その一方でパソコンは買ったけど難しく使えない、という声をよく聞きます。そう感じている原因は、何かトラブルがあったときに身近に聞く人がいないことが一因でしょう。

この度、上郡町では、無料(ただし、教本等の費用は必要です)で、パソコン初心者に対して、「パソコンの基本操作」、「ワープロ文書の作成」、「インターネットの利用」、「インターネットの送受信」に絞ったインターネット技能講習会を実施します。今回の講習会の募集は既に締め切りでしたが、九月に後期の講習会を開講する予定です。で、パソコンをお持ちでない方でも興味がある方はぜひご参加ください。

インターネット技能講習のススメ

何だろう?

~「インターネット技能講習」のススメ~

昨年の九州沖縄サミットで一躍有名になった言葉に「IT革命」があります。「IT」とは、Information Technologyの略で、日本語では情報通信技術などと呼ばれます。既に民間企業ではビジネスの効率化を図るため、競ってITの導入を積極的に推進しています。

「日進月歩」ならぬ「秒進分歩」で進化していく、といわれるITの世界ですが、国や市町村などが進める「地域IT」により何が変わるのでしょうか?

総合行政ネットワークの整備

地域IT推進の中で現在、早急に導入が進められているのが、総合行政ネットワークの整備です。これは、国と、都道府県、市町村などをネットワーク回線で結び、地方行政の高度化、効率化を図るものです。

これまで法令の改正など書面で郵送していたものも、電子データで一括送信することができ、輸送経費の削減や事務の効率性がアップされます。

住民の皆さんに直接関係ある事項としては、住民基本台帳ネットワークがあります。国や県、他の市町村間の住民基本台帳シ

地域一で広がる行政サービス

総合行政ネットワークなどの地域ITは、行政間だけで活用されるべきものではありません。むしろ、家庭のパソコンなどと行政をインターネットなどでつなぐネットワークの活用こそが重要となります。

現在検討されているのが、税の申告や各種申請のオンライン

システムをネットワークで結ぶことにより、今まで、住民票の写しや記載証明が必要だったものがいらなくなったり、住民票の写しがどこの市町村でも交付されたりするなど、転入転出時の手続きが迅速になります。

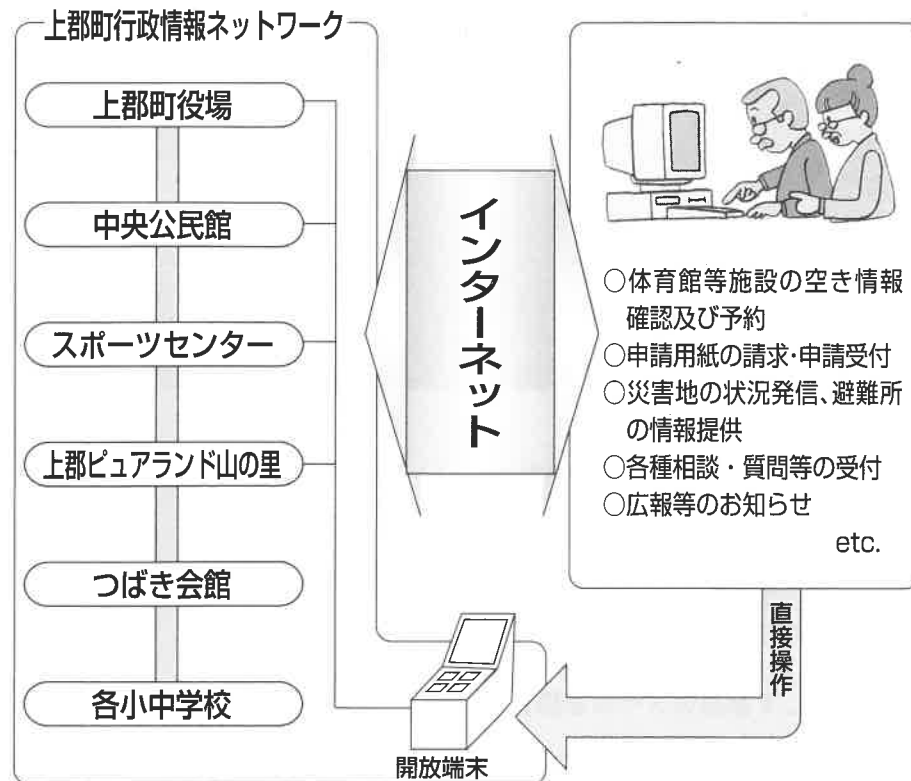
これらの総合行政ネットワークシステムは、基本的には従来の電話回線などによるインターネットを利用しますが、住民基本台帳ネットワークは個人情報保護のため、独立した専用回線によって構築され、セキュリティ(安全)対策を講じることが検討されています。

化です。システムが整備されれば家庭のパソコンで家にながら税の申告等ができるようになります。将来、セキュリティの問題が解決されれば、より多くのサービスが家庭にいながら受けられることが考えられます。家にながらにして選挙の投票ができる方法も検討されています。

上郡町の地域一への取り組み

上郡町で平成十四年度をめどに導入を進めている上郡町行政情報ネットワークでは、公民館やスポーツセンターなどの町内施設に予約受付や各種申請書様式のネット上からの提供を行います。また、簡易な事務受付はメールでも受け付ける方法を検討しています。

さらに、役場、中央公民館、スポーツセンターなどに誰でも使える開放端末を設置し、施設の予約状況が検索できたり、ホームページを閲覧できるように検討しています。



インターネット博覧会 (インパク) をご存知ですか?

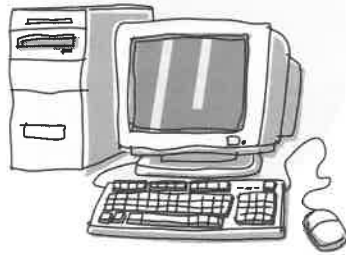
<http://www.inpaku.go.jp>

Q インターネット博覧会 (インパク) ってなんですか?

A インターネット博覧会 (インパク) は、2001年を「新千年紀出発の年」と位置づけ、2000年12月31日から1年間実施されている記念行事です。インパクでは、国、地方公共団体、企業、非営利団体、国際機関などの方々に、さまざまなテーマでインターネットを利用する行事を展開していただき、全国全世界の人たちに参加をお願いするものです。パビリオンがインターネット上で開かれる、いわばバーチャル博覧会です。

Q インパクのパビリオンはどのようなものですか?

A インターネット博覧会のパビリオンには、特定テーマパビリオンと自由参加パビリオンがあります。特定テーマパビリオンは、掲げたテーマを多面的に取り扱い、会期中1年間で情報の交流・集積によって成長・拡大させたりするなどインパクのコアとして活躍が期待されるパビリオンです。一方、自由参加パビリオンは、テーマや期間が限定的なものでも幅広く参加いただけます。



■お問い合わせ
総務省大臣官房管理室
新千年紀記念行事推進室
☎03-3580-3650
E-mail: inpaku@soumu.go.jp